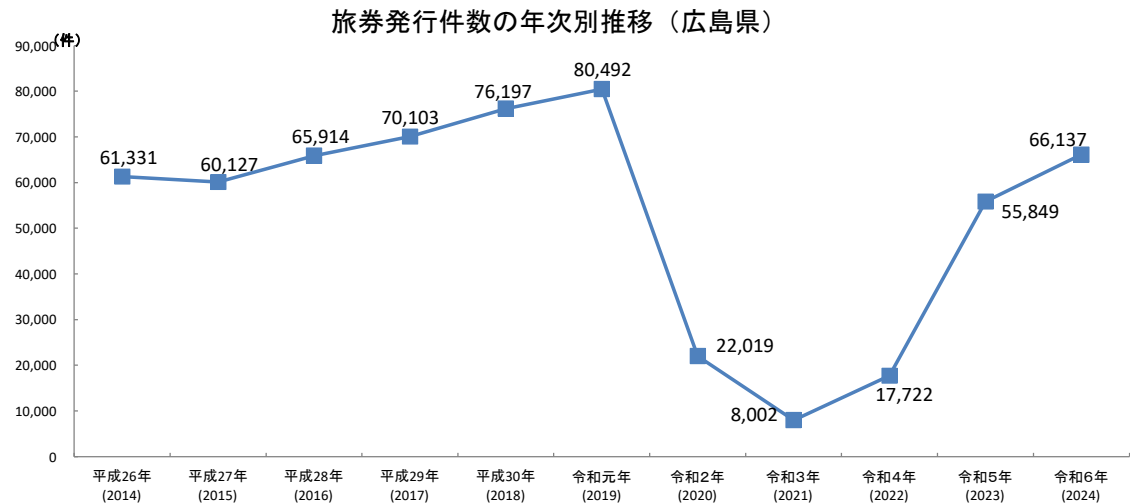


1 出入国の状況

(1) 旅券発行件数の推移



旅券発行件数の推移（年次別・性別）

		(単位：件、%)										
		平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)
広島県	実数	男	30,346	29,818	33,139	34,160	36,480	37,480	10,833	4,201	9,078	25,378
		女	30,985	30,309	32,775	35,943	39,717	43,012	11,186	3,801	8,644	30,471
		計	61,331	60,127	65,914	70,103	76,197	80,492	22,019	8,002	17,722	55,849
	構成比	男	49.5	49.6	50.3	48.7	47.9	46.6	49.2	52.5	51.2	45.4
		女	50.5	50.4	49.7	51.3	52.1	53.4	50.8	47.5	48.8	54.6
		計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
全国	実数	男	1,542,103	1,582,720	1,803,358	1,902,842	1,967,885	2,027,563	593,794	257,886	597,238	1,522,491
		女	1,668,741	1,666,873	1,935,022	2,056,626	2,214,322	2,337,727	641,134	256,057	621,454	1,879,042
		計	3,210,844	3,249,593	3,738,380	3,959,468	4,182,207	4,365,290	1,234,928	513,943	1,218,692	3,401,533
	構成比	男	48.0	48.7	48.2	48.1	47.1	46.4	48.1	50.2	49.0	44.8
		女	52.0	51.3	51.8	51.9	52.9	53.6	51.9	49.8	51.0	55.2
		計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(「旅券統計」外務省領事局旅券課、「旅券発給の概要」広島県地域政策局国際課)

(2) 訪日外国人旅行者数の状況

①全国年次別推移

(単位：人)

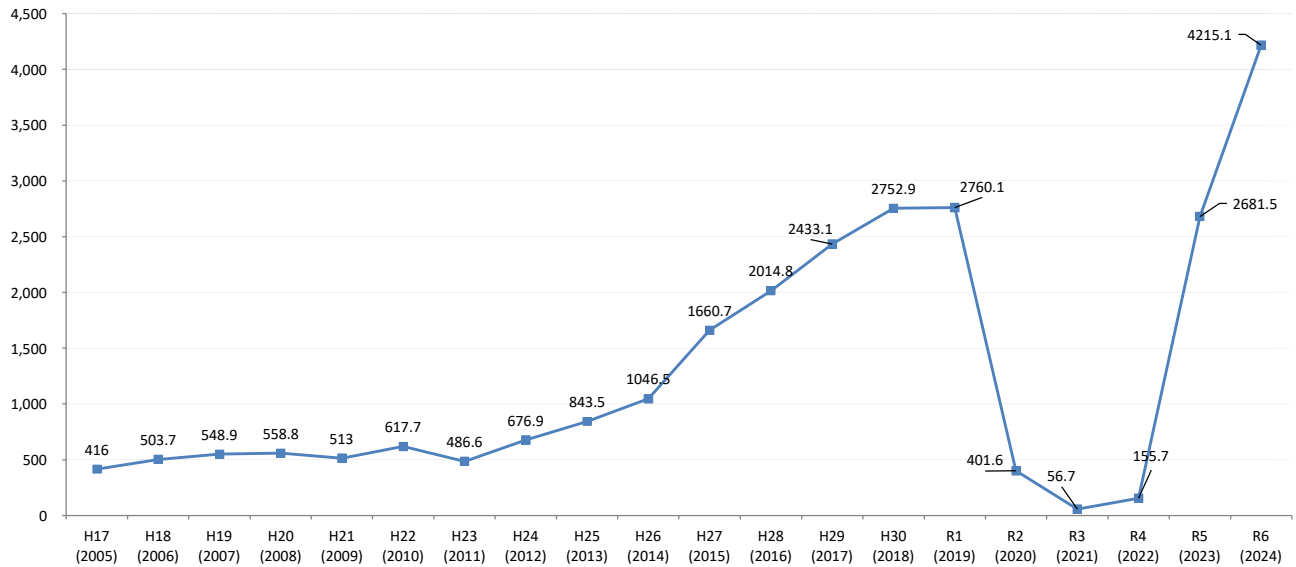
年	人数	合 計	滞 在 客		一時上陸客
			観 光 客	商用その他の客	
平成25年 (2013)		10,363,904 〔100.0〕 (124.0)	7,962,517 〔 76.8〕 (131.8)	2,401,387 〔 23.2〕 (103.7)	
平成26年 (2014)		13,413,467 〔100.0〕 (129.4)	10,880,604 〔 81.1〕 (136.6)	2,532,863 〔 18.9〕 (105.5)	
平成27年 (2015)		19,737,409 〔100.0〕 (147.1)	16,969,126 〔 86.0〕 156.0	2,768,283 〔 14.0〕 (109.3)	
平成28年 (2016)		24,039,700 〔100.0〕 (121.8)	21,049,676 〔 86.6〕 (124.0)	2,990,024 〔 12.4〕 (108.0)	
平成29年 (2017)		28,691,073 〔100.0〕 (119.3)	25,441,593 〔 88.7〕 (120.9)	3,249,480 〔 11.3〕 (108.7)	
平成30年 (2018)		31,191,856 〔100.0〕 (108.7)	27,766,112 〔 89.0〕 (109.1)	3,425,744 〔 11.0〕 (105.4)	
令和元年 (2019)		31,882,049 〔100.0〕 (102.2)	28,257,141 〔 88.6〕 (101.8)	3,624,908 〔 11.4〕 (105.8)	
令和2年 (2020)		4,115,828 〔100.0〕 (12.9)	3,312,230 〔 80.5〕 (11.7)	803,598 〔 19.5〕 (22.2)	
令和3年 (2021)		245,862 〔100.0〕 (6.0)	66,387 〔 27.0〕 (2.0)	179,475 〔 73.0〕 (22.3)	
令和4年 (2022)		3,832,110 〔100.0〕 (1558.6)	2,487,835 〔 64.9〕 (3747.4)	1,344,275 〔 35.1〕 (749.0)	
令和5年 (2023)		25,066,350 〔100.0〕 (654.1)	22,379,962 〔 89.2〕 (899.5)	2,686,388 〔 10.7〕 (199.8)	

1 〔 〕内は構成比(%)を、()内は前年比(%)を示す。
2 「一時上陸客」とは、出入国管理及び難民認定法第14条により、寄港地上陸許可を受けて上陸する乗客及び同法第15条第2項により周辺通過上陸許可を受けて上陸する乗客をいう。なお、同法第15条第1項の観光通過上陸を受けている乗客は、「滞在客」中の「観光客」として計上している。

(資料：日本政府観光局 (JNTO))

②県内外国人観光客数の推移

(単位：千人)



(「令和6年〔2024〕年 広島県観光客数の動向」 (一社) 広島県観光連盟)

(参考) 広島平和記念資料館年度別入館者数

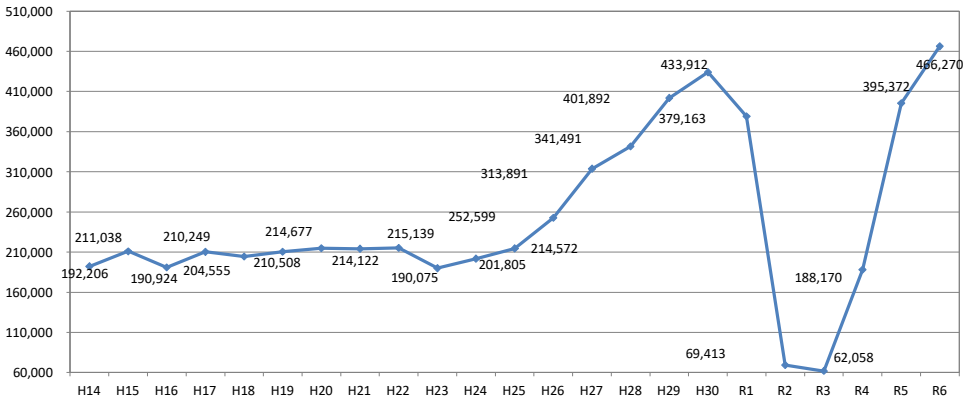
(単位:人)

年度(西暦)	総入館者数	年度(西暦)	総入館者数	年度(西暦)	総入館者数
昭和30(1955)	115,369	昭和54(1979)	1,101,408	平成15(2003)	1,102,662
31(1956)	228,940	55(1980)	1,208,003	16(2004)	1,065,029
32(1957)	272,786	56(1981)	1,284,696	17(2005)	1,190,993
33(1958)	230,916	57(1982)	1,368,989	18(2006)	1,239,853
34(1959)	349,801	58(1983)	1,351,104	19(2007)	1,339,400
35(1960)	411,185	59(1984)	1,447,447	20(2008)	1,357,233
36(1961)	508,494	60(1985)	1,441,919	21(2009)	1,400,543
37(1962)	594,584	61(1986)	1,426,160	22(2010)	1,329,842
38(1963)	714,502	62(1987)	1,441,507	23(2011)	1,213,702
39(1964)	799,035	63(1988)	1,450,210	24(2012)	1,280,297
40(1965)	871,772	平成元(1989)	1,575,403	25(2013)	1,383,129
41(1966)	840,276	2(1990)	1,504,618	26(2014)	1,314,091
42(1967)	904,116	3(1991)	1,593,280	27(2015)	1,495,065
43(1968)	988,209	4(1992)	1,434,773	28(2016)	1,739,986
44(1969)	963,083	5(1993)	1,389,386	29(2017)	1,680,923
45(1970)	931,508	6(1994)	1,417,040	30(2018)	1,522,453
46(1971)	1,074,465	7(1995)	1,554,897	令和元(2019)	1,758,746
47(1972)	1,107,248	8(1996)	1,441,739	2(2020)	328,590
48(1973)	951,550	9(1997)	1,387,855	3(2021)	405,987
49(1974)	880,486	10(1998)	1,252,104	4(2022)	1,126,381
50(1975)	1,253,145	11(1999)	1,180,693	5(2023)	1,981,782
51(1976)	1,063,103	12(2000)	1,075,111	6(2024)	2,264,543
52(1977)	986,709	13(2001)	1,113,864	計	80,140,904
53(1978)	996,117	14(2002)	1,140,069	(広島平和記念資料館調べ)	

- 昭和30(1955)年8月24日開館
- 館内改装工事のため昭和48(1973)年12月から昭和49(1974)年2月まで閉館
- 館内改装工事のため昭和49(1974)年12月から昭和50(1975)年2月まで閉館
- 改修工事のため平成2(1990)年4月から平成3(1991)年7月まで旧平和記念館で展示
- 平成3(1991)年8月1日西館新装開館
- 平成6(1994)年6月1日東館開館
- 新型コロナウイルス感染拡大に伴う休館 令和元年度(32日間)、2年度(115日間)、3年度(150日間)

(参考) 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館年度別入館者数

※ 平成14(2002)年8月1日開館



令和7(2025)年3月31日現在

年度(西暦)	入館者数(人)	年度(西暦)	入館者数(人)	年度(西暦)	入館者数(人)
平成14(2002)	192,206	平成22(2010)	215,139	令和元(2019)	379,163
15(2003)	211,038	23(2011)	190,075	2(2020)	69,413
16(2004)	190,924	24(2012)	201,805	3(2021)	62,058
17(2005)	210,249	25(2013)	214,572	4(2022)	188,170
18(2006)	204,555	26(2014)	252,599	5(2023)	395,372
19(2007)	210,508	28(2016)	341,491	6(2024)	466,270
20(2008)	214,677	29(2017)	401,892	総入場者数	5,460,210
21(2009)	214,122	30(2018)	433,912		

(国立広島原爆死没者追悼平和祈念館調べ)

2 国際会議の開催状況

(1) 国際会議開催件数の推移

①県内（市町別）

(単位：件、人)

都 市	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和5年 参加者総数	うち外国人 参加者数
広島市	72	2		12	30*	29,753*	4451*
東広島市	19	1		4	7*	15,685*	161*
廿日市市					1	60	55
福山市		1			1	97	8
呉市	1						
計	92	4	0	16	36	30,669	4,599

・1つの国際会議が複数の都市にまたがって開催された場合、開催件数は各都市で1件ずつ計上

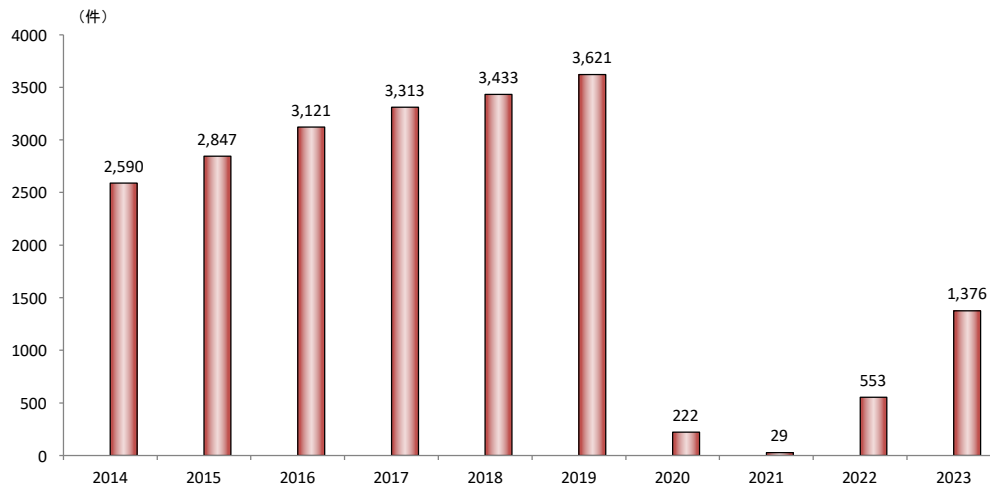
・各都道府県の開催件数は、同一都道府県内で複数の都市にまたがって開催された会議がある場合に、当該会議を1件の会議としてまとめた上で計上している。そのため、各都市の開催件数を足上げた合計値とはなっていない。また、参加者数（外国人参加者数、国内参加者数、参加者総数）は、各都市の開催件数に従って算出している。

なお、同じ都道府県内の複数の都市で開催された国際会議を含む数値には、*印を付けている

(資料：「日本政府観光局（JNTO）2023年国際会議統計」)

②全国

国際会議開催件数の推移(全国)



国際会議の選定基準

【対象とするもの】*以下の①～④を全て満たす国際会議を、「国際会議」とします。

①主催者：「国際機関・国際団体（各国支部を含む）」又は「国家機関・国内団体」（各々の定義が明確ではないため、「公共色を帯びていない民間企業」以外は全て。）

②参加者総数：50名以上

③参加国数：日本を含む3居住国・地域以上

④開催期間：1日以上

【対象にならないもの】

1. 開催目的 主催団体による営利活動や内部活動としての会合や集会

○ 営利活動を目的とするもの 例：企業内会議、商談、勧誘・宣伝活動（投資セミナー、観光セミナー、留学支援セミナー）

○ 主催団体の内部活動 例：教育機関がカリキュラムの一環として行う授業や講義、カルチャースクール等の教育文化活動プログラム、団体内の研修会、宗教団体の儀式・集会・勧誘

2. 開催の様態 会議や講演会の実態がない会合や集会

○ 興行上のサービス 例：コンサート、映画上映会、舞台挨拶 ※付随するトークショーも興行上のサービスとみなします。

○ 単なるセレモニー 例：開会・閉会式、〇〇周年記念式典

○ 上位会議の分科会 例：学会開催時における個別の分科会、大規模フォーラムの個別セッション

○ 単なるイベント 例：展示会、スポーツ大会、国際交流パーティー

3. その他

以下の情報が不足している会議も対象外となります。

○ 「参加国数」、「国内参加者数」、「海外居住外国人参加者数」の内訳（「展示会が主体となっており、その中に組み込まれている会議」においては、展示会全体ではなく会議そのものの上記情報）

○ 一般に公開されているセミナー、シンポジウム、討論会のうち、海外に居住する講師や参加者を招聘・募集したことを示す資料

○ 外国人参加者数には、国際会議の出席を目的に来日した会議代表者、オブザーバー、同伴家族を含みます。

但し、報道関係者、在日外国人（留学生を含む）は含めません。

○ 国際会議開催日数には、会議の前後または合間の日に開催されるレセプション、視察旅行、観光旅行を含めず、純粋な会議日数のみを計上しています。（但し2011年～2014年は会議の前後または合間の日に開催されるレセプション、視察旅行、観光旅行を含めて計上しています。）

(資料：「日本政府観光局（JNTO）2021年国際会議統計」)

(2) 県内開催状況 (令和6(2024)年)

開始日	終了日	会議名称	開催場所	参加者数 (国内)	参加者数 (外国人)	参加国数 (日本含)
2月18日	2月18日	公開セミナー：核軍縮・不拡散の今2023年の予想図	広島国際会議場	55	20	13
2月20日	2月21日	放射線災害・医科学研究拠点「第7回国際シンポジウム」・「第4回ワークショップ」	広島大学霞キャンパス	138	2	3
4月16日	4月17日	みんなの市民サミット2023	広島国際会議場	242	19	10
4月24日	4月27日	国際コンファレンス 9th Asian Triangle Heavy-Ion Conference (ATHIC 2023)	JMSアステールプラザ	72	140	4
4月25日	4月27日	広島G7ユースサミット	広島大学東広島キャンパス、広島平和記念館	9	41	19
4月28日	4月28日	G7広島サミット関連イベント 核抑止を再考する	広島国際会議場	20	35	15
5月10日	5月10日	宗教者による祈りとシンポジウム	世界平和記念聖堂	197	3	3
5月19日	5月19日	次世代平和シンポジウム	おりづるタワー	120	5	4
5月19日	5月21日	G7広島サミット	グランドプリンスホテル広島	283	2,700	24
5月28日	6月2日	第11回分裂酵母国際会議	JMSアステールプラザ	157	211	21
6月2日	6月3日	ASEAN Committee in Tokyo (ACT) Meeting in Hiroshima (ACT in Hiroshima)	リーガロイヤルホテル広島	180	20	11
6月3日	6月4日	日本文化人類学会第57回研究大会	県立広島大学広島キャンパス	500	6	7
6月13日	6月14日	The 9th HERA Conference “Higher Education in a Changing Global Landscape: Challenges and Prospects “	広島大学 フェニックス国際センター MIRAI CRIE	25	58	7
6月20日	6月26日	The 17th International Conference on Small Island Cultures	etto宮島	5	55	18
6月29日	7月1日	日本スポーツ整形外科学会2023	リーガロイヤルホテル広島、広島県立体育館	2,450	30	19
7月1日	7月1日	チェンジメーカーたちの未来-持続可能な繁栄をめざして	広島平和記念資料館	70	3	4
7月3日	7月4日	第7回国際燃料・エネルギーシンポジウム	東広島芸術文化ホール くらら	37	13	8
7月14日	7月15日	国際アカデミー10周年記念カンファレンス	ホテル鷗風亭	89	8	5
8月2日	8月10日	2023 INU学生セミナー「地球市民と平和」	広島大学東広島キャンパス	28	24	9
8月4日	8月6日	原水爆禁止2023世界大会国際会議	広島県立総合体育館	819	34	11
9月2日	9月3日	第7回日本リンパ浮腫治療学会学術総会	広島国際会議場	467	5	3
9月5日	9月7日	2023年光化学討論会	広島国際会議場	605	21	7
9月6日	9月8日	第71回年次大会・工学教育研究講演会	広島大学東広島キャンパス	422	4	4
9月7日	9月8日	2023年度(第37回)日本放線菌学会 広島大会	東広島芸術文化ホールくらら	190	10	4
9月13日	9月15日	令和5年度土木学会全国大会 第78回年次学術講演会	広島国際会議場、広島大学東広島キャンパス、広島工業大学五日市キャンパス	14,813	11	5
9月15日	9月17日	第126回日本医学物理学会学術大会	広島コンベンションホール・広島県医師会館・広島がん高精度放射線治療センター	419	8	6
9月17日	9月21日	第19回キラル分光国際会議(CD2023)	JMSアステールプラザ	140	62	15
9月26日	9月29日	第5回国際セルロース会議(ICC2022+1)	広島国際会議場	397	145	21
9月27日	9月27日	第5回カーボンリサイクル産学官国際会議	ヒルトン広島	187	13	8
10月8日	10月9日	日本LD学会第32回大会(2023年)	広島国際会議場、広島市文化交流会館	2,123	4	3
11月5日	11月10日	第20回国際有害有毒薬類学会(ICH A 2023)	グランドプリンスホテル広島	100	392	40
11月7日	11月10日	第13回国際疲労学会-IFC	広島国際会議場	141	201	20
11月16日	11月17日	有機EL討論会第37回例会	広島国際会議場	213	7	4
11月24日	11月26日	第13回アジア比較教育学会	広島国際会議場、ANAクラウンプラザホテル広島	257	222	33
12月4日	12月6日	4th INTERNATIONAL CONFERENCE ON OPTICS, PHOTONICS, AND LASERS (OPL-2023)	シェラトングランドホテル広島	50	50	20
12月13日	12月14日	JSPS研究拠点形成事業 先進エネルギー材料を指向したポリオキシメタレート科学国際研究拠点	広島国際会議場	50	17	6

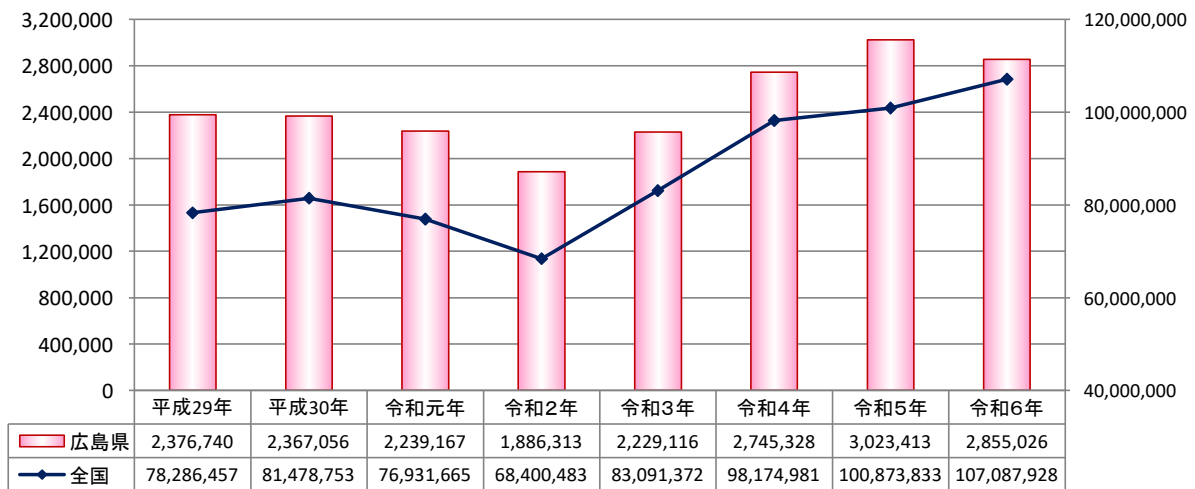
(資料:「日本政府観光局(JNTO)2023年国際会議統計」)

3 経済交流の状況

(1) 輸出額・輸入額の推移

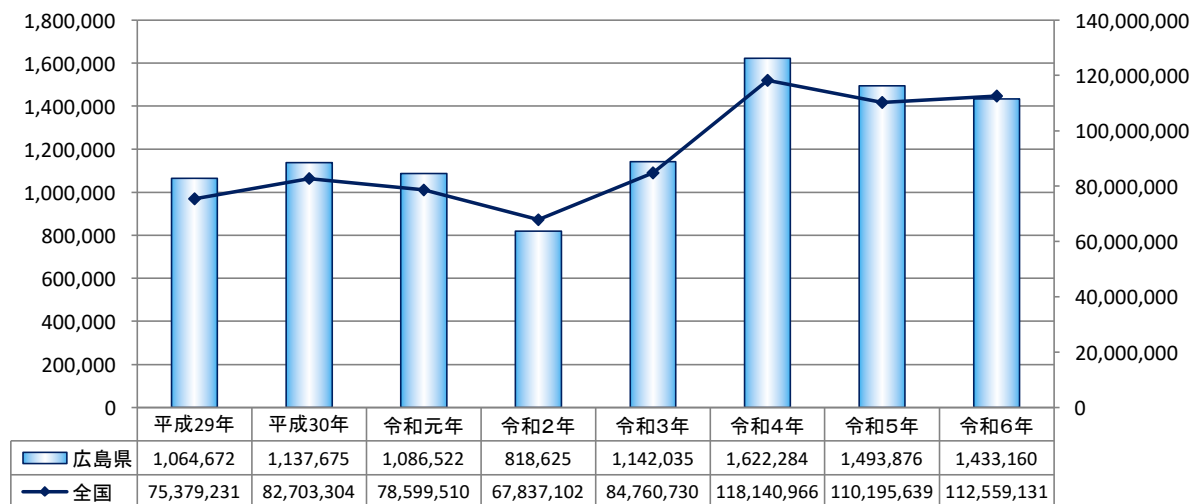
<輸出>

単位:百万円



<輸入>

単位:百万円

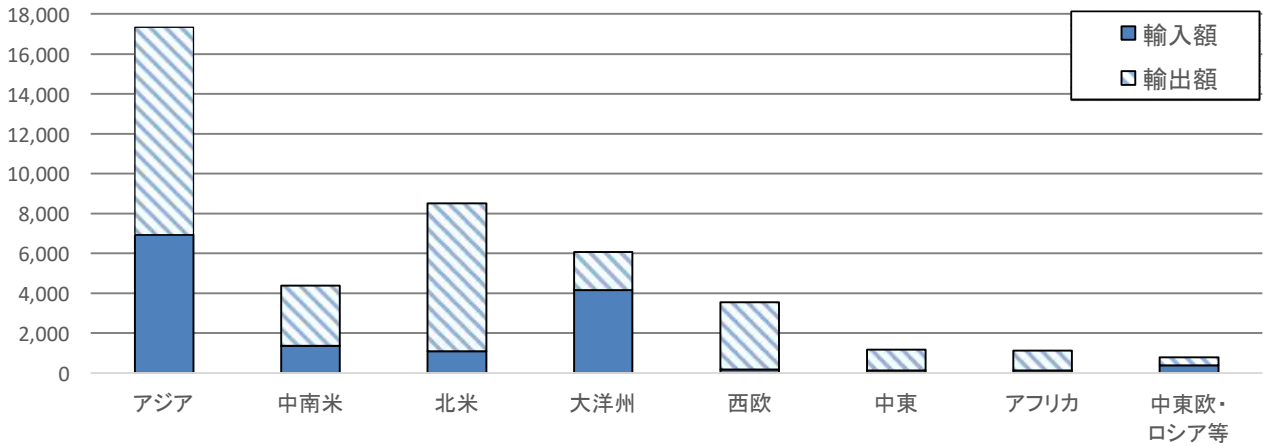


※広島県内港湾・空港からの輸出入総額
(資料:財務省貿易統計・神戸税関統計をもとに作成)

(2) 地域別輸出入額の状況

①地域別輸出額・輸入額（令和6年）

単位：億円



(単位：億円)

	アジア	中南米	北米	大洋州	西欧	中東	アフリカ	中東欧・ロシア等	合 計
輸入額	6,942	1,353	1,081	4,144	177	135	123	377	14,332
輸出額	10,396	3,015	7,425	1,916	3,370	1,038	986	405	28,551
合 計	17,338	4,368	8,506	6,060	3,547	1,173	1,109	782	42,883

②輸出額・輸入額上位10カ国

<輸出>

(単位：百万円、%)

区分	令和6年				令和5年
	国（地域名）	輸出額	構成比	対前年比	国（地域名）
1	アメリカ合衆国	650,923	22.8	82.5	アメリカ合衆国
2	中華人民共和国	164,425	5.8	105.3	タイ
3	メキシコ	162,118	5.7	99.8	オーストラリア
4	大韓民国	160,588	5.6	110.8	メキシコ
5	タイ	158,518	5.6	90.5	中華人民共和国
6	オーストラリア	140,643	4.9	84.8	大韓民国
7	シンガポール	125,526	4.4	90.0	リベリア
8	台湾	120,646	4.2	118.7	台湾
9	パナマ	94,215	3.3	121.7	カナダ
10	カナダ	91,574	3.2	90.2	ドイツ

<輸入>

(単位：百万円、%)

区分	令和6年				令和5年
	国（地域名）	輸入額	構成比	対前年比	国（地域名）
1	オーストラリア	403,111	28.1	97.5	オーストラリア
2	中華人民共和国	339,134	23.7	94.6	中華人民共和国
3	ブラジル	95,355	6.7	105.6	ブラジル
4	大韓民国	88,559	6.2	98.3	大韓民国
5	タイ	84,296	5.9	143.4	アメリカ合衆国
6	アメリカ合衆国	78,631	5.5	117.1	インドネシア
7	インドネシア	59,130	4.1	88.3	タイ
8	ベトナム	50,534	3.5	111.4	カナダ
9	カナダ	29,495	2.1	60.8	ベトナム
10	マレーシア	24,264	1.7	64.0	マレーシア

(資料) 神戸税関統計をもとに作成)

(3) 県内企業の海外進出状況

①業種別海外進出状況

(単位：社、事業所) (令和6(2024)年6月現在)

業 種		地 場 企 業	
		企業数	事業所数
製 造 業	食品・飲料	13	40
	繊維（衣服・その他除く）	2	14
	衣服・その他の繊維製品	7	12
	木材・木製品	3	6
	家具・装備品	1	1
	出版・印刷	1	1
	化 学	4	34
	プラスチック	4	7
	ゴ ム	6	28
	窯業・土石製品	1	1
	鉄 鋼	1	2
	非鉄金属	1	7
	金 属	12	25
	一般機械器具	20	77
	電気機械器具	8	19
	輸送用機械器具	22	113
	造 船	1	13
	精密機械器具	4	19
	その他	20	32
小 計		131	451
非製造業	建設・建設サービス	8	36
	電気・ガス・熱供給	2	4
	運輸・通信	6	30
	卸売・小売、飲食店	20	40
	金融・保険	2	6
	不動産	1	2
	サービス	9	13
	その他	4	9
小 計		52	140
合 計		183	591

②国・地域別海外進出状況

(単位：社、事業所) (令和6(2024)年6月現在)

国・地域名				企業数	事業所数	国・地域名				企業数	事業所数
ア ジ ア	セ ン テ ル	インドネシア		21	23	ヨ ー ロ ッ パ	イギリス		8	9	
		シンガポール		18	19		イタリア		3	4	
		タイ		67	82		オランダ		4	5	
		フィリピン		9	16		オーストリア		1	1	
		ブルネイ		1	1		キプロス		1	1	
		ベトナム		41	49		ギリシャ		1	1	
	ア ン グ ロ	マレーシア		21	21		スイス		1	1	
		ミャンマー		8	10		スペイン		2	2	
		韓 国		11	11		デンマーク		1	1	
		台 湾		16	16		ドイツ		6	8	
		中 国		104	180		ノルウェー		1	1	
		インド		16	18		ハンガリー		1	2	
そ の 他	スリランカ		1	1	フランス		4	4			
	バングラデシュ		4	6	ベルギー		1	1			
計			338	453	ポルトガル		1	1			
					ロシア		1	1			
					ウズベキスタン		1	1			
中 東	アラブ首長国連邦	アラブ首長国連邦		4	4	計		38	44		
		カタール		1	1				82		
		トルコ		1	1						
	計		6	6	オ セ ア ニ ア	オーストラリア		4	4		
				ニュージーランド			2	2			
				計			6	6			
北 米	アメリカ		38	49				12			
	カナダ		2	2	ア フ リ カ	エジプト		1	1		
	計		40	51		南アフリカ		2	2		
				モザンビーク			1	1			
中 ・ 南 米	コロンビア		2	2	計		4	4			
	チリ		2	2				8			
	ブラジル		1	1	合 計	455	592				
	メキシコ		18	23							
	計		23	28							

資料：(公財)ひろしま産業振興機構「海外進出企業ダイレクトリー」(2024年)

③業種・地域別進出状況

(単位：事業所) (令和6(2024)年6月現在)

区 分		ア ジ ア					北 米	中・南米	ヨーロツパ	オセアニア	中東・アフリカ	計
		アセアン	韓 国	台 湾	中 国	その他						
製	食品・飲料	31	8	1	2	20	4	1	3	1		40
	繊維(衣服等除く)	13	8			2		1				14
	衣服・その他繊維製品	12	4			8	—					12
	木材・木製品	5	1			4	1					6
	家具・装備品	1	—			1						1
	出版・印刷	1	1									1
	化 学	21	11	1	2	5	1	1	9		2	34
	プラスチック	7	4	1		2						7
	ゴ ム	17	9			7	1	5	2	3	1	28
	窯業・土石製品	1	1									1
造	鉄 鋼	2	2									2
	非鉄金属	4	1			3	1	1	1	—		7
	金 属	21	12			9	2	2				25
	一般機械器具	60	28	—	2	25	6	2	4	2	3	77
	電気機械器具	16	4	1	3	8	1		2			19
	輸送用機械器具	65	28	4	2	25	14	16	15	2	1	113
	造 船	13	8			5						13
	精密機械器具	15	9	3	1	2	3		1			19
	そ の 他	26	9			16	1	3	1	1		32
	小 計	331	148	11	12	142	18	41	27	39	6	451
業	建設・建設機械サービス	31	26		1	3	1		2		3	36
	電気・ガス・熱供給	2	2				1		1			4
	運輸・通信	29	16			12	1	1				30
	卸売・小売、飲食店	33	15		2	15	1	7				40
	金融・保険	6	3			3						6
	不動産	2	1			1						2
	サービス	11	7		1	1	2	1	1			13
	そ の 他	7	2			3	2	1	1			9
	小 計	121	72	0	4	38	7	10	1	5	0	140
	合 計	452	220	11	16	180	25	51	28	44	6	591

④年次・地域別海外進出状況

(単位：事業所) (令和6(2024)年6月現在)

地 域		進 出 年												計
		～75	76～80	81～85	86～90	91～95	96～00	01～05	06～10	11～15	16～20	21～	不明	
ア ジ ア	アセアン	4	3	1	12	16	18	20	17	79	32	7	11	220
	韓 国	1			4		1	1	1	2			1	11
	台 湾				3	2	3	1	1	3	2		1	16
	中 国				3	16	12	54	39	26	12	1	17	180
	そ の 他					1	2	2	5	4	7	2	2	25
中 東										2	1		3	6
北 米		5	1	1	9	1	7	6	1	3	9	1	7	51
中・南米					1		2	2	3	19	1			28
ヨーロッパ・ロシア		3	1	2	2	3	5	6	3	4	4	3	8	44
オセアニア		2			1	1		1			1			6
アフリカ										1			3	4
合 計		15	5	4	35	40	50	93	70	143	69	14	53	591

資料：(公財)ひろしま産業振興機構「海外進出企業ダイレクトリー」(2024年)

4 国際交流基盤の整備状況
(1) 広島空港の状況

① 国際定期航空路線の展開状況

(単位:人) (令和7(2025)年8月1日現在)

路線	航空会社	便数	使用機材	就航年月日	令和2 (2020)年度 利用者数	令和3 (2021)年度 利用者数	令和4 (2022)年度 利用者数	令和5 (2023)年度 利用者数	令和6 (2024)年度 利用者数
ソウル	アジアナ航空 (全日本空輸) (～2016年10月19日) エアソウル (2016年10月20日～) (アジアナ航空) チェジュ航空 (2023年7月13日～)	週14便	B737-800 (189席)	1991年6月21日 2015年5月23日 週7便⇒5便 2016年10月20日 アジアナ航空運休、エアソウル就航 2018年8月27日から3便 2019年12月17日 エアソウル運休(無期限) 2023年7月13日から週3便で就航 (チェジュ航空就航) 2023年10月29日 週3便⇒7便 2024年1月12日 週7便⇒14便 2024年3月31日 週14便⇒13便 2024年7月1日 週13便⇒14便	0	0	0	88,446	195,929
上海	中国東方航空 (日本航空)	週4便	A320 (156席)	1996年2月6日 2018年3月25日から 成都への延伸休止 2020年3月9日から運休 2023年9月22日から週3便で復便 2024年7月28日 週3便⇒4便 2024年7月1日 週4便⇒7便	0	0	0	13,011	37,287
大連・北京	中国国際航空 (全日本空輸)	週3便	B737-800 (156席)	1998年2月26日 2020年3月9日から運休 2023年8月25日から週2便で復便 2024年4月2日 週2便⇒3便 2024年10月27日 週3便⇒2便	0	0	0	8,418	14,024
台北	チャイナエアライン (日本航空)	週5便	A321neo (180席)	2004年6月2日 2015年1月1日から9便 2016年10月30日から7便 2020年3月18日から運休 2023年1月4日から週4便で復便 2024年4月30日 週4便⇒5便	0	0	11,030	58,243	63,174
ハノイ	ベトジェットエア	週2便	A320 (180席)	2024年5月12日 2024年11月19日 週2便⇒3便	—	—	—	—	30,075
香港	香港エクスプレス	運休	A320 (180席, 188席)	2015年8月16日(香港ドラゴン航空就航) 2015年10月27日(香港エクスプレス就航) 2016年1月28日(香港エクスプレス) 週2便⇒3便 2016年10月30日(香港ドラゴン航空運休) 2020年3月29日(香港エクスプレス) 週3便⇒4便 2020年3月9日から運休 2024年11月1日から週3便で復便 2025年1月18日 週3便⇒4便	0	0	0	0	23,396
シンガポール	シルクエアー (シンガポール航空)	運休	B737max8 (156席)	2017年10月30日就航 2020年3月27日から運休(無期限)	0	0	0	0	0
バンコク	ノックエア	運休	B737-800 (189席)	2019年12月18日就航 2020年3月7日から運休	0	0	0	0	0
計8路線	8社	週35便	—	—	0	0	11,030	168,118	363,885

※令和7年11月より新たに清州線(韓国)が定期運航化(週4往復)

(広島県土木建築局空港振興課調べ)

② 国際乗継便の運航状況

(単位:人) (令和7(2025)年8月1日現在)

路線	航空会社	便数	使用機材	就航年月日	令和2 (2020)年度 利用者数	令和3 (2021)年度 利用者数	令和4 (2022)年度 利用者数	令和5 (2023)年度 利用者数	令和6 (2024)年度 利用者数
羽田	全日本空輸 日本航空	1日15便	B738 (165席)等	1962年10月14日 1988年7月23日	574,311	774,311	1,526,071	1,875,363	1,951,662
成田	スプリング・ジャパン	1日1便	B738 (189席)	2003年8月1日就航、2020年4月運休(IBEXエアラインズ) 2014年8月1日(スプリング・ジャパン)	22,609	32,530	156,838	209,620	96,841

(広島県土木建築局空港振興課調べ)



③国際チャーター便の運航状況

(単位：片道1便、人、%)

区 分		令和2(2020)年度			令和3(2021)年度			令和4(2022)年度			令和5(2023)年度			令和6(2024)年度		
		便数	旅客数	利用率	便数	旅客数	利用率	便数	旅客数	利用率	便数	旅客数	利用率	便数	旅客数	利用率
中 国	海 南 島															
	香 港															
	マ カ オ															
台 湾	台 北															
	高 雄															
韓 国	釜 山															
	大 邱															
	済 州 島										4	545	72.1			
モ ン ゴ ル																
カ ン ボ ジ ア	カ ン ボ ジ ア															
	シェムリアップ															
タ イ	バ ン コ ク															
ベ ト ナ ム	ハ ノ イ															
	ダ ナ ン															
インドネシア	デ ン パ サ ー ル															
マ レ ー シ ア	コ タ キ ナ バ ル															
	クアラルンプール															
シンガポール	クアラルンプール													2	336	100.0
フィリピン	セ ブ															
ネ パ ー ル	カ ト マ ン ズ															
ス リ ラ ン カ	ス リ ラ ン カ															
イ ン ド	ム ン バ イ															
ニュージーランド	オ ー ク ラ ン ド															
ア メ リ カ	ホ ノ ル ル															
	サ イ パ ン															
	ハ ワ イ															
	グ ア ム													2	302	83.9
	ア ラ ス カ															
パ ラ オ																
カ ナ ダ	バ ン ク ー バ ー															
ロ シ ア	ウラジオストク															
	ハ バ ロ フ ス ク															
ス イ ス	チューリッヒ															
イ タ リ ア	ミラノ・ローマ															
ス ベ イ ン	バルセロナ															
ギ リ シ ャ	ア テ ネ															
ポーランド																
ノ ル ウ ェ ー	ベ ル ゲ ン															
スウェーデン	ストックホルム															
ク ロ ア チ ア	ド ブ ロ ヴ ニ ク															
ポ ル ト ガ ル	リ ス ボ ン															
ウズベキスタン																
合 計		0	0		0	0		0	0		4	545	72.1	4	638	91.7
海 外 発 広 島 行		0	0		0	0		0	0		0	0		2	179	53.2
総 計		0	0		0	0		0	0		4	545	72.1	6	817	79.2

(注) 片道ベース：1往復は2便、旅客数は1人が行って帰ると2人。

(広島県土木建築局空港振興課調べ)

(2) 県の港湾の状況

① 海外定期航路の状況

ア 広島港の状況

(令和7(2025)年5月1日現在)

航路名	船社名	開設年月日	便数	CT	寄港地
韓国	SINOKOR (長錦商船) ・ HEUNG A LINE (興亜ライン)	1990年3月	週1便 (木)	出島	広島(木)～岩国(木)～細島(金)～釜山(土/日)～伊予三島(火)～高松(水)～広島(木)
			週1便 (月)		広島(月)～今治(火)～松山(火)～福山(水)～水島(水)～釜山(金/土)～釜山新港(日)～広島(月)
	Pan Continental Shipping (汎洲海運)	2001年8月	週1便 (火)	出島	広島(火)～神戸(水)～大阪(水)～高松(木)～水島(木)～蔚山(金)～釜山(土/月)～広島(火)
	カメラライン	1996年4月	週2便 (火・金)	出島・海田	広島(海田・出島)(火)～釜山(水)～門司(木)～広島(金)～釜山(土/日)～門司(月)～三田尻中関(月)～徳山下松(月/火)～広島(海田・出島)(火)
	KMTC (高麗海運)	1995年4月	週1便 (木)	出島	広島(木)～伊予三島(金)～松山(土)～釜山(日)～長崎(月)～熊本(火)～八代(火)～薩摩川内(水)～細島(木)～釜山(金/土)～門司(日)～志布志(月)～薩摩川内(火)～釜山(水)～広島(木)
			週1便 (水)	出島	広島(水)～大分(木)～蔚山(金/土)～釜山(日)～大阪(月)～神戸(火)～水島(火)～福山(火)～広島(水)
	Namsung (南星海運) ・ CK LINE (天敬海運) ・ KMTC (高麗海運)	2010年6月	週1便 (土)	出島	広島(土)～伊予三島(月)～松山(火)～今治(火)～伊予三島(水)～水島(水)～博多(木)～釜山(木/金)～広島(土)
中国	Kambara Kisen (神原汽船)	2003年3月	週3便 (火・水・土)	出島	広島(火)～志布志(水)～寧波(金)～上海(土)～伊万里(月)～福山(火)～水島(火)～広島(水)～細島(木)～大分(金)～上海(火)～志布志(木)～福山(金)～水島(金)～広島(土)～天津新港(火)～大連(木)～青島(金)～福山(月)～水島(月)～広島(火)
	Minsheng (民生輪船)	2002年2月	週1便 (水)	出島	広島(水)～三田尻中関(木)～天津新港(火)～大連(木)～青島(土)～伊万里(日)～福山(月)～水島(火)～高松(火)～広島(水)
		2005年9月	週1便 (水)	出島	広島(水)～岩国(水)～上海(土)～福山(火)～水島(火)～高松(火)～広島(水)
		2001年12月	週1便 (土)	出島	広島(土)～上海(月/火)～三田尻中関(木)～水島(金)～福山(金)～伊予三島(土)～広島(土)
	TCLC (太倉港コンテナライン) ・ NBOS (寧波遠洋運輸股份有限公司)	2020年10月	週1便 (水)	出島	広島(月)～連雲港(木)～南京(月)～太倉(火)～博多(木)～門司(金)～大阪(土/日)～神戸(土/日)～広島(月)
台湾・香港	WAN HAI LINES (ワnhaiラインズ)	2009年10月	週1便 (土)	出島	広島(土)～台中(水/木)～高雄(木/金)～香港(土/日)～蛇口(土/日)～大阪(木)～水島(木/金)～福山(金/土)～広島(土)
北米	EASTERN CAR LINER (イースタン・カーライナー)	2005年9月	月1便	出島	広島～(未定:日本、中国、韓国)～ロサンゼルス(米国)～バンクーバー(カナダ)～シアトル(米国)～東京～名古屋～広島

(広島県土木建築局港湾振興課調べ)

イ 福山港の状況

(令和7(2025)年5月1日現在)

航路名	船社名	開設年月日	便数	CT	寄港地
韓国	SINOKOR (長錦商船) ・ HEUNG A LINE (興亜ライン)	2004年3月	週1便 (水)	箕沖	福山(水)～蔚山(木/金)～釜山(土)～広島(月)～今治(火)～松山(火)～水島(水)～福山(水)
		2014年3月	週1便 (木)	箕沖	福山(木)～高松(木)～伊予三島(金)～徳山下松(土)～釜山(日)～釜山新港(日-月)～高知(火)～徳島(水)～福山(木)
	KMTC (高麗海運)	1996年2月	週1便 (火)	箕沖	福山(火)～広島(水)～大分(木)～蔚山(金)～釜山(土)～大阪(月)～神戸(月)～水島(火)～福山(火)
中国	Kambara (神原汽船)	1996年5月	週3便 (月・火・金)	箕沖	福山(月)～水島(月)～広島(火)～志布志(水)～寧波(金)～上海(土)～伊万里(月)～福山(火)～水島(火)～広島(水)～細島(木)～大分(金)～上海(火)～志布志(木)～福山(金)～水島(金)～広島(土)～天津新港(火)～大連(木)～青島(金)～福山(月)
	Minsheng (民生輪船)	2001年12月	週1便 (月)	箕沖	福山(月)～水島(火)～高松(火)～広島(水)～三田尻中関(木)～天津新港(火)～大連(水)～青島(土)～伊万里(日)～福山(月)
			週1便 (火)	箕沖	福山(火)～水島(火)～高松(火)～広島(水)～岩国(水)～上海(土)～福山(火)
			週1便 (金)	箕沖	福山(金)～水島(金)～伊予三島(土)～広島(土)～上海(月/火)～三田尻中関(木)～福山(金)
台湾・香港	WAN HAI LINES (ワnhaiラインズ)	2014年3月	週1便 (金)	箕沖	福山(金)～広島(土)～台中(水)～高雄(木)～香港(金/土)～蛇口(土)～大阪(木)～水島(木)～福山(金)

(広島県土木建築局港湾振興課調べ)

② 外国貿易船の入港隻数（令和6年12月末現在）

（単位：隻）

港 湾 名	入港隻数	備 考
広島 島 港	1,204	特定重要港湾（県管理）
尾 道 系 崎 港	81	重要港湾（県管理）
福 山 港	1,550	“（ “ ）
呉 港	170	“（呉市管理）
竹 原 港	31	地方港湾（県管理）

（広島県土木建築局港湾漁港整備課調べ）

③ 広島港の状況（令和6年12月末現在）

ア 広島港の港勢の推移（外航分のみ）

区 分	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)
入港船舶隻数（単位：隻）	1,196	1,199	1,117	1,211	1,204
入港船舶総トン数（単位：千トン）	23,312	25,824	23,193	27,158	27,186,591
海上出入貨物（単位：千トン）	4,867	5,363	5,389	5,445	4,761,135
船舶乗降人員（単位：千人）	0	0	0	79,524	138,124

（広島県土木建築局港湾漁港整備課調べ）

イ 広島港取扱貨物量

（単位：フレート・トン）

	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)
輸 出	(235,220) 3,540,176	(243,376) 3,876,221	(254,429) 4,073,441	(257,676) 4,265,181	(260,233) 3,571,355
輸 入	(413,677) 1,326,997	(443,696) 1,487,106	(427,865) 1,315,237	(414,462) 1,135,512	(386,365) 1,189,780
合 計	(648,897) 4,867,173	(687,072) 5,363,327	(682,294) 5,388,678	(672,138) 5,400,693	(646,598) 4,761,135

（注）（ ）内はコンテナ貨物で内数

（広島県土木建築局港湾漁港整備課調べ）

④ 福山港の状況（令和6年12月末現在）

ア 福山港の港勢の推移（外航分のみ）

区 分	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)
入港船舶隻数（単位：隻）	1,773	1,747	1,671	1,631	1,550
入港船舶総トン数（単位：千トン）	29,956	31,311	32,438	32,416	29,628
海上出入貨物（単位：千トン）	29,223	33,681	32,965	31,608	30,193

（広島県土木建築局港湾漁港整備課調べ）

イ 福山港取扱貨物量

（単位：フレート・トン）

	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)
輸 出	(118,648) 7,050,787	(113,475) 7,377,209	(116,337) 7,285,350	(110,312) 6,907,420	(109,561) 6,489,695
輸 入	(288,873) 22,171,776	(336,662) 26,303,514	(312,606) 25,679,857	(293,199) 24,700,984	(317,254) 23,702,843
合 計	(407,521) 29,222,563	(450,137) 33,680,723	(428,943) 32,965,207	(403,511) 31,608,404	(426,815) 30,192,538

（注）（ ）内はコンテナ貨物で内数

（広島県土木建築局港湾漁港整備課調べ）